

2024年11月29日
パーソルイノベーション株式会社

今冬、パーソルイノベーションは エッセンシャルワーク領域の人材紹介サービスに、新規参入 AIを活用し、スムーズに面談設定も

「はたらいて、笑おう。」をビジョンに掲げるパーソルグループのパーソルイノベーション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大浦征也）は、医療従事者やドライバーなど人材不足の深刻さが増すエッセンシャルワーク領域の人材紹介サービスを2024年12月1日(日)に立ち上げます。取り扱う職種は、主に人材不足の深刻さが増しているものに限定しています。



パーソルイノベーション

■新規参入の背景

総合人材サービスを展開するパーソルグループで培った信用やノウハウを強みに、当社は、エッセンシャルワーク領域に特化した人材紹介事業を立ち上げます。「2024年問題」をはじめとして「人口減少」、「デジタル化の遅れ」「担い手不足」などの社会課題に対し、ドライバーなどの運転手や医療従事者といった現場作業従事者の転職支援が急務であると判断したためです。そこで事業を加速するため、特定の業界との業務提携も視野に入れていきます。

また、求職者とのやりとりにおいて、これまで主に人を介して行われているカウンセリング（面談）の日程調整をAIで自動化し、スムーズかつ効率的な面談設定を実現します。更に未経験からスムーズにキャリアチェンジができる求人を厳選し、内定までの間、キャリアアドバイザーがマンツーマンでサポートするなど、量ではなく質にこだわった丁寧なサポート体制も予定しています。

■パーソルイノベーション株式会社について < <https://persol-innovation.co.jp/> >

パーソルイノベーション株式会社は、パーソルグループの次世代の柱となる事業創造を目的として、2019年4月に事業を開始しました。リスキリング支援サービス『Reskilling Camp（リスキリング キャンプ）』や、新規事業創出プログラム「Drit（ドリット）」から創出された、コミック教材を活用した研修サービス『コミックラーニング』、副業マッチングサービス『lotsful（ロットフル）』などを運営するとともに、新たな事業開発や、デジタルトランスフォーメーションを推進、パーソルグループのイノベーションを加速していきます。